



イエスのみ心が世界のいたるところで愛されますように。
世々にいたるまで。

“May the Sacred Heart of Jesus be Loved Everywhere.”

マタイ 19:14 イエスは「子どもたちをうちやっておけ。私のところに来るのをとめるな。天の国をうけるのは、このような者たちである」とおおせられた。

イエス・キリストはこの世での最後の教えとして弟子たちに次のように仰せになっています。「だから、あなたたちは行って、すべての国の人々を弟子にきなさい。父と子と聖霊のみ名によって洗礼を彼らに授け、私があなたたちに命じたことを、すべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいるのである」(マタイ福音書、28章、19～20節)。このようにイエス・キリストが弟子たちに命じたことを次の世代を担う子供たちに教えていくことは非常に重要なことであり、そうすることは私たち大人の義務でもあります。

神さまのご意志は聖書の中に、とくに、イエス・キリストが弟子たちに命じたことの中に見出すことができます。そして、このイエス・キリストが私たちにも同様に命じていることをわかることで、私たちがどのように生きていくべきかを容易に悟ることができます。

子供たちに聖書を開くよう導き、神さまがどのようなことを私たちに語りかけ、また、イエス・キリストが私たちをどのように導こうとされているのかを学べるようにしましょう。大人へと成長していく子供たちが、神さまについて学ぶことは何にも代えがたいものなのです。

詩編 14章 1節に次のように書かれています。「神を知らぬ者は心に言う。『神などない』と。」しかし、賢い人たちは全て神さまを信じているのです。

子供のお祈りの会 — 第四日曜日、ミサ後 10時 15分から

子供たちとともにイエス・キリストの教えを学びましょう！

カトリック福井教会

2019年 10月 20日

ハンフリーズ神父 msc, アルン神父 msc

